

福岡市科学館の特別展が「第20回キッズデザイン賞」を受賞 ～1万3千人が体験した「絵本×遊び×科学」の取組み～

福岡市科学館主催で開催した **特別展「絵本とあそぼう はじめての？(ハテナ)」** が、このたび、第20回キッズデザイン賞(キッズデザイン協議会会長賞)を受賞しました。本展は、絵本の世界を楽しみながら、子どもたちが五感を使って遊び、感じ、考える体験を通して、豊かな感性や創造性を育むことを目指した体験型の特別展です。

【賞名】キッズデザイン協議会会長賞 【受賞部門】感性・創造性育成部門

■ 科学館で「絵本」― 遊びの中にある学びに着目

会場では、『からすのパンやさん』『はじめてのおつかい』『チリとチリリ』など、世代を超えて親しまれている絵本の世界を空間として表現しました。絵本を見る・読むだけでなく、親子で問いかけながら遊ぶ体験型プログラムや、ものづくりを楽しむワークショップなどを展開。子どもたちの「なぜ?」「やってみたい!」という気持ちを引き出し、遊びの中にある学びや成長を科学の視点から捉える展示としました。

また、幼児期の育ちに大切とされる「非認知能力」と遊びとの関係にも着目し、子どもだけでなく、保護者にとっても子育てや子どもの成長について考える機会となることを目指しました。

今回、こうした絵本と遊びを通じて、子どもの感性や創造性、主体性を育む取組みが評価され、受賞に至りました。

感性・創造性育成部門



『非認知能力を育む特別展の開発「絵本とあそぼうはじめての？(ハテナ)」』

福岡市科学館

【福岡県】

物語の世界をフィジカルに体験させることで、言葉を超えた直感的な理解と情緒の育みを支援している。スタッフの専門性に裏打ちされた、子どものセンス・オブ・ワンダーを拡張する優れたプログラムであり、公共施設における新しい教育展示のあり方を提示した。

■ 特別展概要

名称 特別展「絵本とあそぼう はじめての？(ハテナ)」

期間 令和7年3月21日(金)～5月6日(火・休)

会場 福岡市科学館 3階企画展示室

来場者数 13,334人

主催 福岡市科学館

企画協力 高宮由美子/株式会社YES And

■ キッズデザイン賞とは

キッズデザイン賞は、子どもたちが安全・安心に暮らし、感性や創造性豊かに育つ社会の実現を目指し、優れた製品、サービス、空間、活動、研究などを顕彰する制度です。

福岡市科学館では、これまでも子どもの創造性や科学への興味・関心を育む取組みが同賞で評価されており、令和4年には「未来を拓くジュニア科学者養成講座 ダーウィンコース&ニュートンコース」が**優秀賞(経済産業大臣賞)**を受賞しています。

お問い合わせ



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館

担当：崎山・衛藤

メール：pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp

電話：(092) 731-2525 (代表) FAX：(092) 731-2530

H P：https://www.fukuokacity-kagakukan.jp

